

「ほらほらどうしたの僕う♡ 僕は勇者になりたかったんじゃないのお♡  
なのにサキユバスとエツチしてえ♡ おちんちん硬くしてて良いのかなあ♡？」

「あひいい♡♡♡ お、おばさんサキユバスだったのお♡♡♡ は、放してえ♡♡♡  
どごて♡♡♡」

「おちんちんカチカチで説得力ないよ♡ ほらほらあ♡♡」

「ああ♡♡♡」

男の子が淫魔に犯されていました。男の子は悪いモンスターをやっつける  
勇者に憧れていたようですが、その悪いモンスターである淫魔と  
エツチしちゃっています。淫魔おばさんの腰振りにもうたまりません



「ほらあゝ♡ おばさんの中あ、気持ち良いでしょ？ おばさんは早く僕のセーシが欲しいなあゝ♡」

「ら、らめええゝゝゝ ぐちゅぐちゅらめえゝ♡」

「だあゝめ♡ 諦めておばさんの中にい、漏らして死んじやいなさい♡ えい♡」

「あっ♡」

淫魔・サキュバスとは恐ろしい魔物です。人の姿で近づき、性交で相手の命を奪ってしまうのです。勇者を目指していたのに男の子は、お年頃でエッチに興味をもつておばさんの誘惑に乗ってしまったのです。それが取り返しのつかない事になると思わず…



「あ！ ああああああ〜♥」

「やあ〜ん♥ 僕の熱々セーシ、出たあ〜♥」

「お♥ おおおう♥ おおう♥ と、とまりやない〜♥ も、もれるの、  
とまりやない〜♥ にやにこれえ〜♥」

「しゅ、しゅ〜ん〜♥」

男の子にとつての初めてのセックス、しかも騎乗位からの一方的な  
激しい腰振りです。到底耐えられるものでは無く、あっけなく精子と共に  
男の子は自分の命もおばさんのおまんこに漏らしてしまいます



「しゅいい〜♥ しゅいのお〜♥ ここんなのお〜、らめえ〜♥」

「ふふふ♥ おぼさんのおまんこにお漏らしするの…、  
とっても気持ち良いでしょう？ そのままぜえ〜んぶ漏らして  
しまいましようね〜♥」

「あひいい〜♥ らめえ〜♥」

「なんで〜？ ほらあ〜、気持ち良いでしょ〜？ ほらほらほらあ〜♥」

漏らしている男の子におぼさんは容赦なく腰を振ります。  
おぼさんの愛液と男の子が漏らしたセーシが混ざってとても卑猥な  
音を奏でます。その音を聞いて男の子はますます性的興奮を刺激されて  
漏らすのを止められない悪循環



「お…♡お…♡あ…♡」

「ふふ♡ とつても気持ち良さそうで幸せそう♡ さあ、おばさんのおまんこで天国に連れて逝ってあげる♡」

「諦めて…、おばさんの中に漏らして死んじやいなさい♡」

「あっ♡ あ…♡」

とうとう男の子はおばさんの膣内に全てを漏らして死んでしまいました。勇者を目指す男の子におばさんは最後まで容赦がありませんでした。最後にお尻を押し付けながら中を絞めて、男の子の命をセーシと共に吸い出してしまったのです。END

